

■ 社会性報告

株主・投資家とのかかわり

■ 考え方・基本姿勢

大和証券グループは、株主・投資家とのコミュニケーション促進を心がけています。

「貯蓄から投資へ」という政策の流れのなか、個人投資家を増やすことは証券業務を担う大和証券グループの社会的責任であると考え、株主・投資家とのより良いコミュニケーションを推進し、わかりやすい情報の提供に努めます。

■ 株主構成

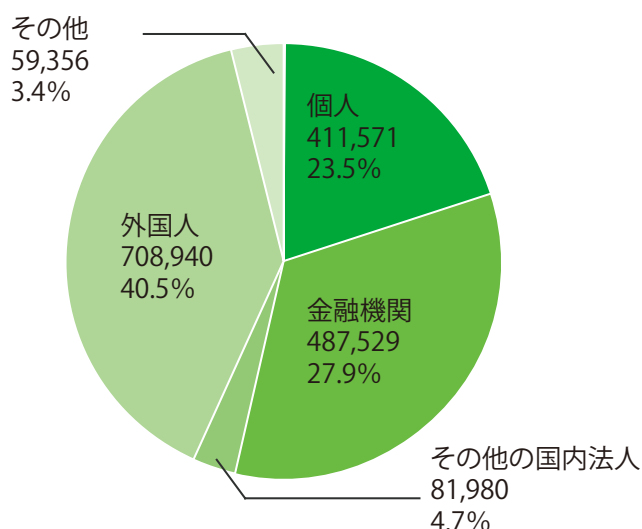
2011年度3月末現在の株主構成は、「外国法人」が40.52%で、前年度末より2.30ポイント減少。「個人」の構成比は1.47ポイント増加の23.53%となりました。2010年9月末中間株主優待の拡充を受けて増加したものと考えられます。

■ 株式の情報

http://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/shareholders_01.cfm

所有者別分布状況(2011年3月31日現在)

単位:千株



配当方針

大和証券グループ本社では、利益配分を含む株主価値の持続的な向上を目指しています。配当については、中間配当および期末配当の年2回を基本とし、連結業績を反映して半期ごとに配当性向30%程度の配当を行う方針です。ただし、安定性にも配慮した上で、今後の事業展開に要する内部留保を十分確保できた場合には、自社株買入等も含めてより積極的に株主への利益還元を行う方針です。

株主とのコミュニケーション

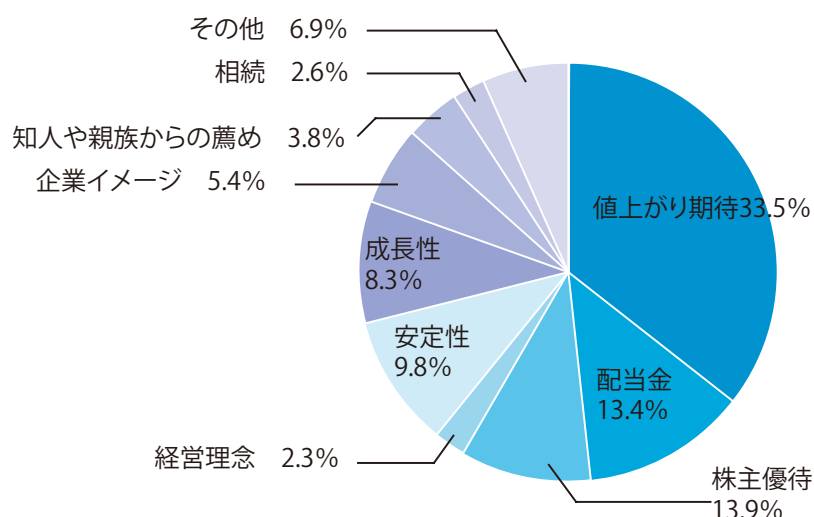
株主との直接的なコミュニケーションの場である株主総会に、より多くの方に参加していただくため、2006年より定時株主総会を土曜日に開催しています。第74回定時株主総会(2011年6月25日開催)の出席株主数は、東京会場では2,075名でした。

今後も、株主の方々とのコミュニケーションを促進していくために株主向けwebサイトのリニューアルを行うなど、よりわかりやすいコミュニケーションを図っていきます。

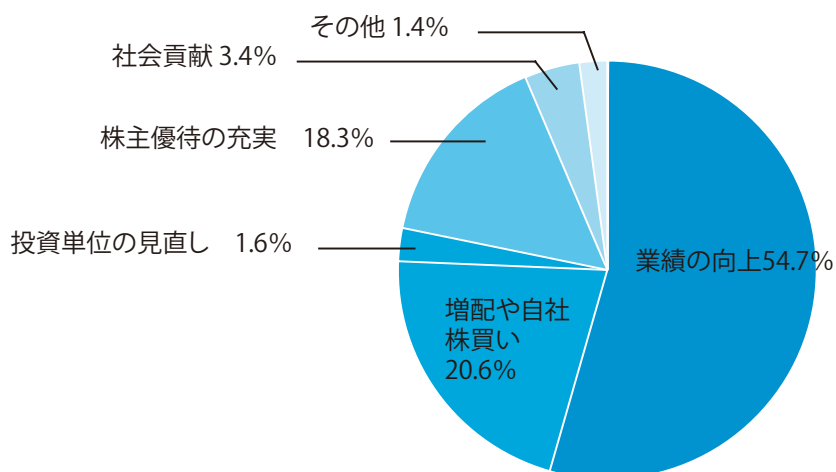
株主アンケートの実施

大和証券グループでは、株主の声を、経営やIR活動の参考とするため、「株主アンケート」を継続的に実施しています。集計結果は、株主優待制度の満足度向上などにつなげるとともに、今後の事業活動に役立てていきます。

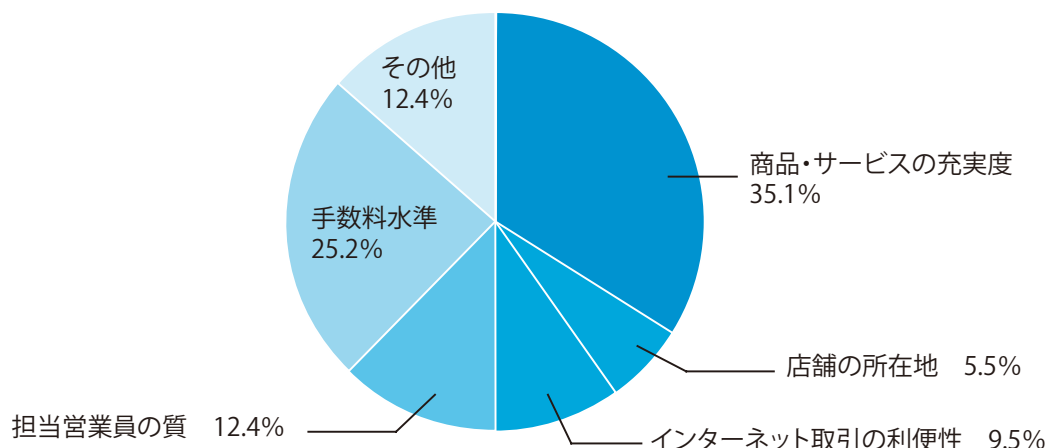
Q.当社の株式を取得した理由は何ですか



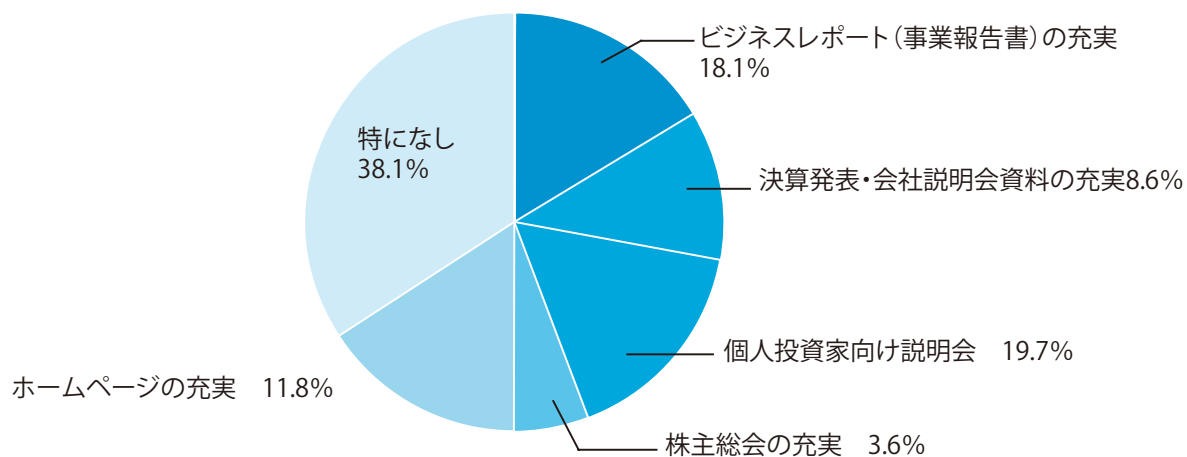
Q.今後、大和証券グループに期待していることは何ですか



Q.大和証券のサービスで改善して欲しい項目は何ですか



Q.今後どのような情報開示やコミュニケーション活動の拡充を望まれますか



投資家とのコミュニケーション

機関投資家・アナリストに対しては定期的に説明会を実施し、経営トップによる事業環境、業績および今後の経営戦略について説明する機会を設けています。

また、海外IR活動においても、海外の機関投資家を訪問するなど直接的なコミュニケーションに努めました。

また、IRのサイトでは、特に個人向け投資家に関連する情報をまとめたり、知りたい情報にたどりやすくするなど、見やすく理解しやすい情報や内容の充実に努め、さまざまな方法で幅広い投資家の方々とのコミュニケーションを強化しています。

株主・投資家情報

<http://www.daiwa-grp.jp/ir/index.cfm>

株主優待制度

2010年9月以降、従来のカatalog形式を継続しつつ、株主優待制度を拡充しました。これまでの株主優待区分をより細かい区分に変更し、よりご応募いただきやすい制度としました。

